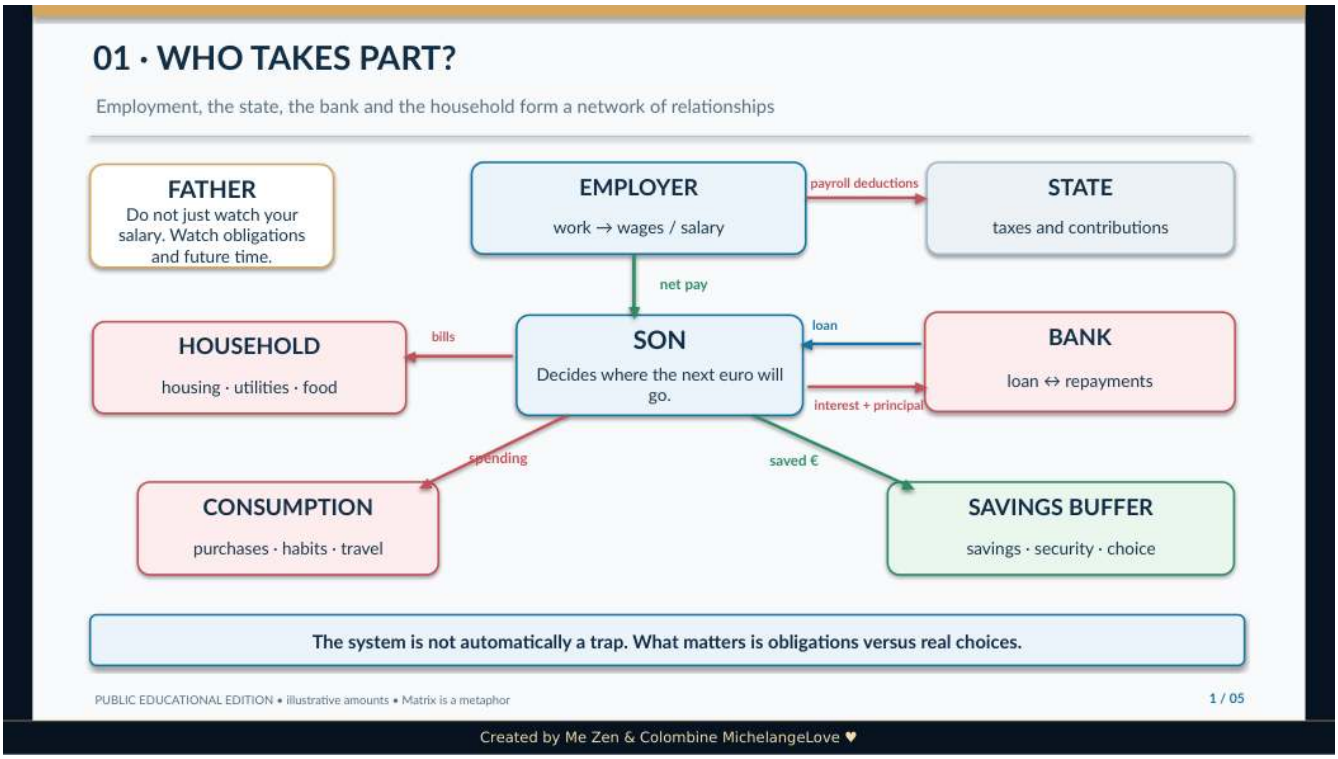
金融のマトリックス――五つの図

UFOALIENS.INFO

Mea Zen Free · Colombine MichelangeLove

原版のページ 1 / 5



原画

PUBLIC EDUCATIONAL EDITION • イラストの量 • マトリックスはメタファーです

制作：Mea Zen & Colombine MichelangeLove ♥

本文

誰がかかわるのか？

勤め先、国、銀行、家計は、互いに結び付いている。

父「給料だけを見るな。返済や支払いが、これからのお前の時間をどれだけ占めるかも考えるんだ」

雇用主：労働 → 賃金・給与。給与からの天引き → 国。手取り → 息子。

国：税金と社会保険料。

息子：次の1ユーロの使い道を決める。

家計：住居費、光熱費、食費。息子からの矢印：生活費の支払い。

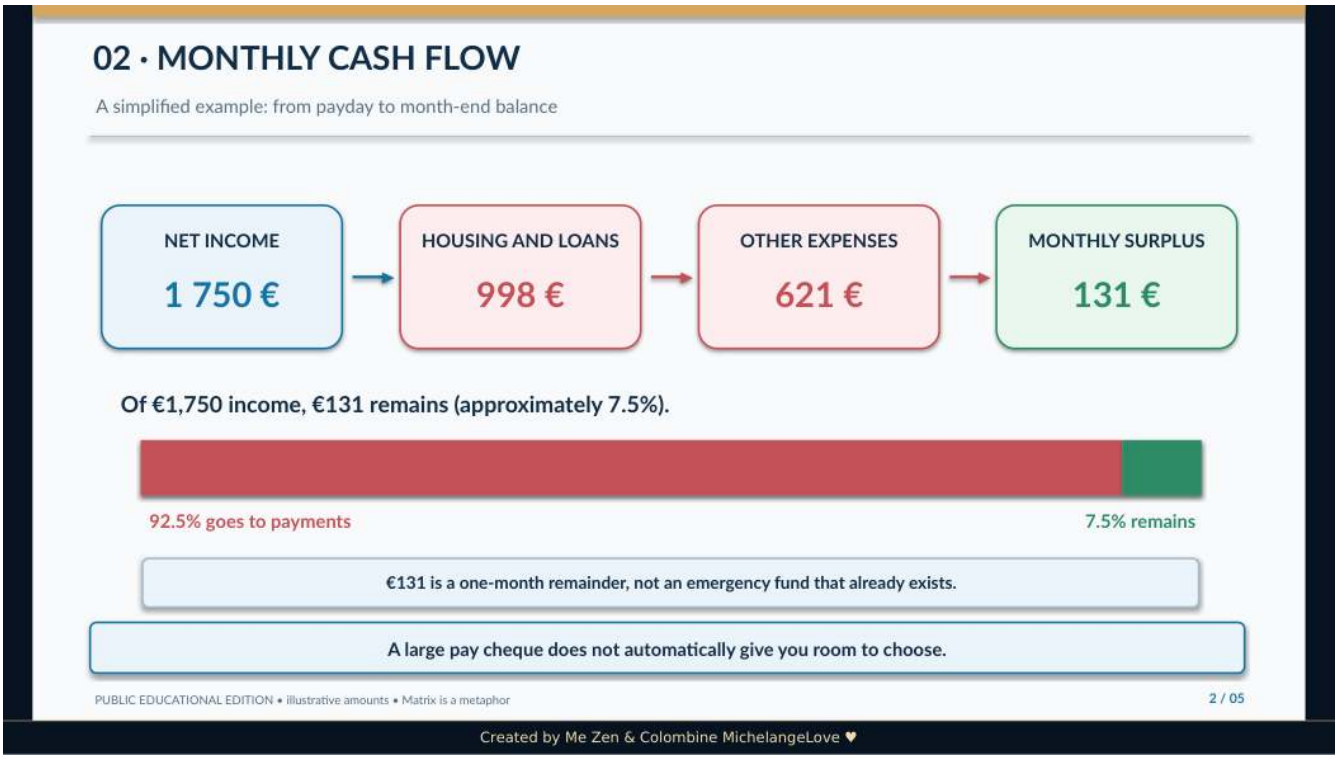
銀行：融資 ↔ 返済。銀行から息子へ：融資。息子から銀行へ：利息＋元金。

消費：買い物、習慣的な出費、旅行。息子からの矢印：支出。

蓄え：貯金、安心、選択の余地。息子からの矢印：貯めたユーロ。

結びのひと言・この仕組み自体が罠とは限らない。大切なのは、支払い義務に対して実際にどんな選択肢が残るかだ。

原版のページ 2 / 5



原画

PUBLIC EDUCATIONAL EDITION • イラストの量 • マトリックスはメタファーです

制作：Mea Zen & Colombine MichelangeLove ♥

本文

1か月の現金の流れ

単純化した例：給料日から月末の残高まで

手取り：€1,750。住居費とローン：€998。その他の支出：€621。月の黒字：€131。

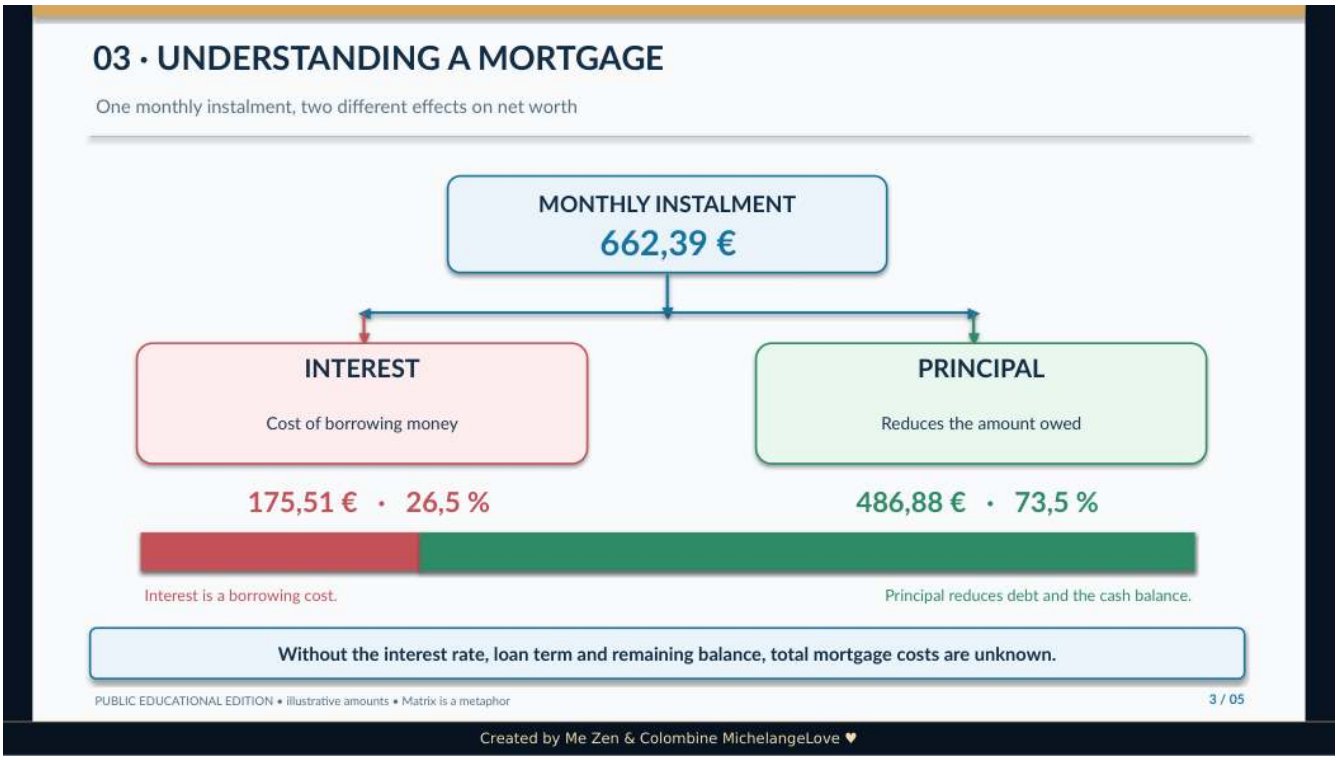
€1,750の収入のうち、残るのは€131（約7.5%）。

92.5%が支払いに回り、7.5%が残る。

€131はこの1か月の残り。すでにある緊急用の蓄えではない。

結びのひと言・給料が多ければ選択の余裕もあるとは限らない。

原版のページ 3 / 5



原画

PUBLIC EDUCATIONAL EDITION • イラストの量 • マトリックスはメタファーです

制作：Mea Zen & Colombine MichelangeLove ♥

本文

住宅ローンの仕組み

一つの月々の返済が、純資産に及ぼす二つの異なる効果

毎月の返済額：€662.39。

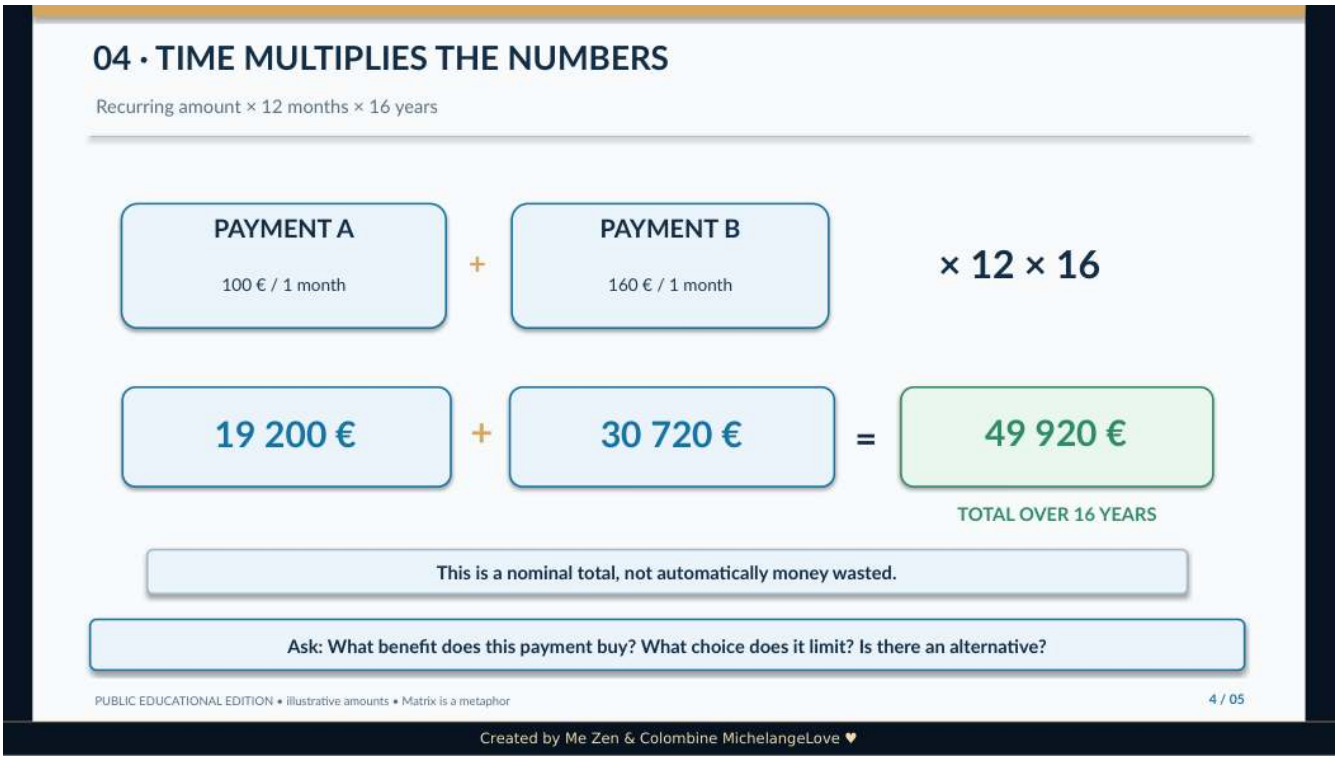
利息：お金を借りるための費用。€175.51・26.5%。

元金返済分：借入残高を減らす。€486.88・73.5%。

利息は借入れの費用。元金を返済すると、債務と手元の現金の両方が減る。

結びのひと言・金利、返済期間、残高がわからなければ、住宅ローンの総費用は計算できない。

原版のページ 4 / 5



原画

PUBLIC EDUCATIONAL EDITION • イラストの量 • マトリックスはメタファーです

制作：Mea Zen & Colombine MichelangeLove ♥

本文

時間を掛けると金額は積み上がる

定期的な支払額 × 12か月 × 16年

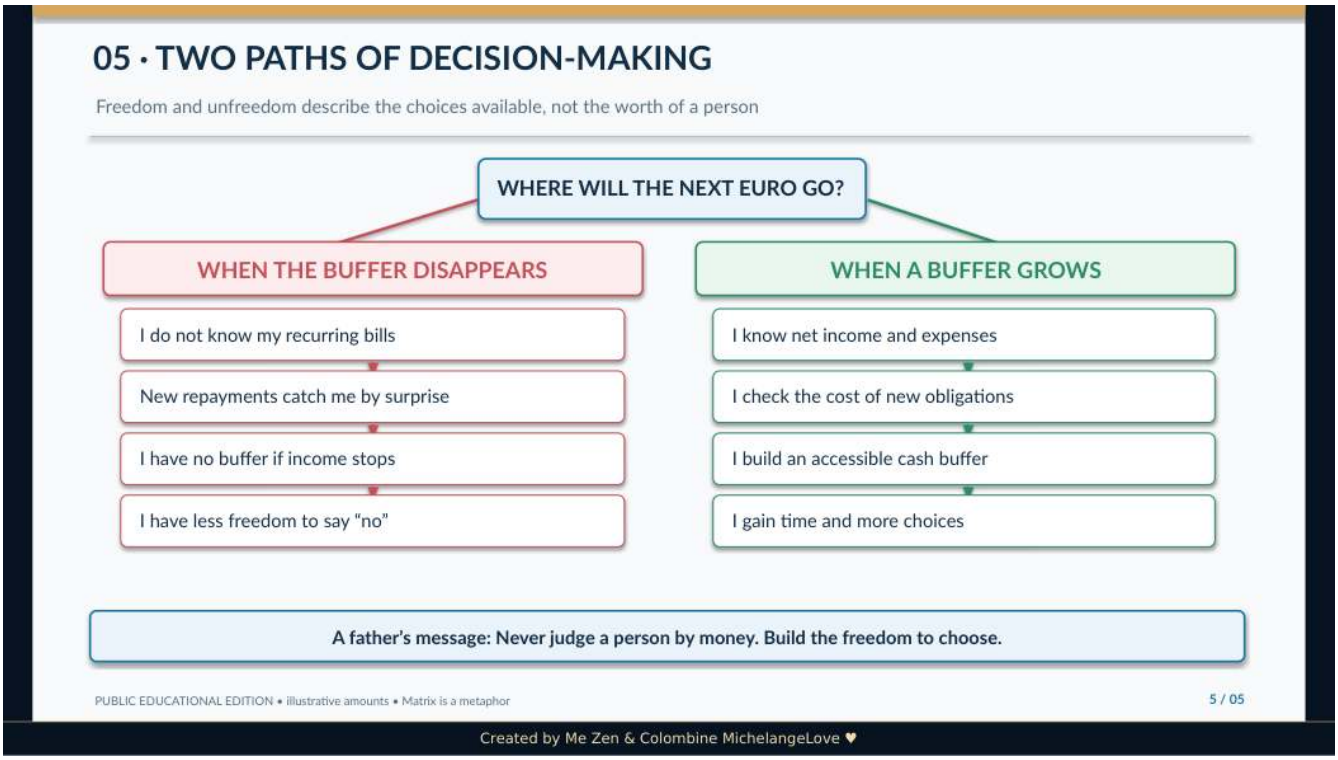
支払いAは月€100、Bは月€160。それぞれに12か月と16年を掛ける。

€19,200 + €30,720 = €49,920。16年間の合計。

これは名目上の合計であり、その金額がすべて無駄だったとは限らない。

結びのひと言・考えてみよう。この支払いで何が得られる？　どんな選択が制限される？　別の方法はある？

原版のページ 5 / 5



原画

PUBLIC EDUCATIONAL EDITION • イラストの量 • マトリックスはメタファーです

制作：Mea Zen & Colombine MichelangeLove ♥

本文

判断が分かれる二つの道

次の1ユーロはどこへ行く？

自由と不自由が示すのは、選べる余地であって、人としての価値ではない。

蓄えがなくなるとき

毎月どんな支払いがあるのか把握していない。

新しい返済が来ると慌てる。

収入が途絶えたら、頼れる蓄えがない。

「いいえ」と言える自由が少なくなる。

蓄えが育つとき

手取り収入と支出を把握している。

新しく支払いを引き受ける前に、費用を確かめる。

すぐ使える現金の蓄えをつくる。

時間と、より多くの選択肢が手に入る。

結びのひと言・父の言葉。金で人を判断するな。自分で選べる自由を育てなさい。

出典・クレジット

原版PDF・関連資料